



歩くと「キュッキュッ」と音がする“鳴き砂”の浜で国の天然記念物等に指定される琴引浜や、海辺の公園が整備されている八丁浜、ロングビーチで夕日が美しい夕日ヶ浦など、砂浜の海岸が多くあり、散策や海水浴、サーフィン等が人気です。



⑨ 塩江周辺の岩石海岸

⑦ ネタキの赤壁

⑧ 五色浜園地

⑤ 最北子午線塔

④ 嶋児神社と浦島伝説

⑥ 静神社

③ 八丁浜海水浴場

② 琴引浜(掛津・遊)海水浴場

① 三津漁港周辺

情報を得るならここ！
京丹後市観光情報センター
(京丹後市観光公社)
tel.0772-72-6070

情報を得るならここ！
琴引浜鳴き砂文化館
tel.0772-72-5511

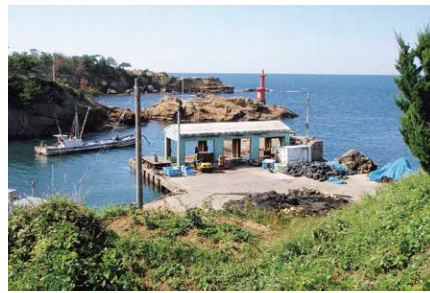
クイズ
琴引浜でたたくと、太鼓みたいな音がする場所はどこでしょう？

美しい自然を守るため、石や植物は観察するだけにしましょう。危険な場所や立ち入り禁止の場所には、入らないようにしてください。持って帰るのは楽しい思い出と写真、そして地元のおみやげ！

カヌー等を利用される方へ
・岩石海岸は潮の流れが複雑です。インストラクターの同行をおすすめします。
・技術に自信がない方や少しでも不安を感じる場合は出航を見合わせてください。
・港付近では漁船等の通行に十分注意してください。波があると漁船から見えにくくなります。旗を立てる等、発見されやすいようにしてください。

- 凡例**
- 遊覧船のコース
 - 遊歩道
 - 主な見どころ
 - 海水浴場
 - カヌー・SUPのエントリー可能
 - 駐車場
 - トイレ
 - 日帰り温泉
 - レストラン

1 三津漁港周辺



ごつごつした岩場の中にある小さな漁港です。周辺は比較的遠浅で、海が穏やかな日にはエメラルドグリーンの澄んだ美しい海の景色を楽しむことができます。周辺では採貝藻漁業や釣り漁業などが行われており、アワビやサザエ、タイなどが水揚げされています。

2 琴引浜（掛津・遊）海水浴場



波できれいに洗われた石英質の砂が広く分布する全長1.8kmの砂浜で、歩くと「キュッキュッ」と音がする「鳴き砂の浜」として知られています。琴引浜は国の天然記念物及び名勝、「日本の渚百選」「日本の白砂青松百選」などに選定されています。近くには琴引浜鳴き砂文化館があり、鳴き砂体験もできます。

3 八丁浜海水浴場



八丁浜は、地域住民はもとより京阪神方面からも海水浴やサーフィン等、たくさんの人でにぎわいます。浜に隣接して都市公園「八丁浜シーサイドパーク」があり、ベンチ・あずまや・サッカー場・トイレ・駐車場などの施設が充実しています。日本海の雄大な景色を見ながら散策・休憩・スポーツなど、多彩なレジャーが楽しめます。

4 嶋児神社と浦島伝説



網野町は、「丹後国風土記」に伝えられる浦島太郎伝説の地です。浦島太郎は後世につけられた名前前で、風土記では水江浦嶋子（みずのえのうらしまこ）となっており、この嶋子をまつる神社が網野町浅茂川の海岸に鎮座する嶋児神社です。また、嶋児神社から左遠方に見える福島は、浦島太郎と乙姫がはじめて出会った場所といわれ、ここには乙姫をまつる福島神社があります。

5 最北子午線塔



日本標準時子午線、東経135度の最北の地に立つシンボルの塔。静神社に近い、日本海を望む景勝地にあります。

6 静神社



悲劇の英雄、源義経の愛妾であった静御前が祀られています。静御前は網野町禪師の娘として生まれ、父の死後、母とともに京都へ上り白拍子となりました。その後、舞う姿を義経に見せられますが、義経は兄・頼朝に追われ、子どもも殺されてしまいます。悲しみにくれ故郷の磯に戻った静御前は、二十余歳の若さでこの世を去ったと言われています。

7 ネタキの赤壁



赤い色をした海食崖で、日本海が開いている最中の約2000万年前～1500万年前の火山活動でできた火山岩でできています。含まれる鉄分などが酸化して赤くなりました。長い年月荒波に削られ、火山岩が硬いこともあってこのような絶壁になりました。

8 五色浜園地



五色浜園地周辺はネタキの赤壁を作る火山岩に比べ削られやすい「凝灰岩」でできており、波に削られて平らな地形「波食棚」になっています。この凝灰岩は日本海ができる頃の火山活動でできたもので、様々な色の火山岩が含まれています。波食棚の表面には多数の罅穴（ポットホール）がみられ、周辺は海域公園として遊歩道が整備されています。

9 塩江周辺の岩石海岸



五色浜園地から夕日港までは、比較的遠浅の海と断崖が織りなす雄大な風景が広がっています。この一帯は比較的削られやすい凝灰岩でできており、波に削られ海食崖と海食台ができました。詳しくは下記の「ジオコラム1」をご覧ください。

10 夕日ヶ浦



浜詰海岸は夕日ヶ浦とも呼ばれ、夕日の美しい景勝地。周辺には温泉旅館が軒を連ね、夕日と温泉の地として、近年たくさんの観光客が訪れています。夏場は水平線に太陽が沈み、夕日に照らされた奇岩のシルエットと波とのコントラストは絶景です。テレビドラマのロケ地としてもよく使用されています。

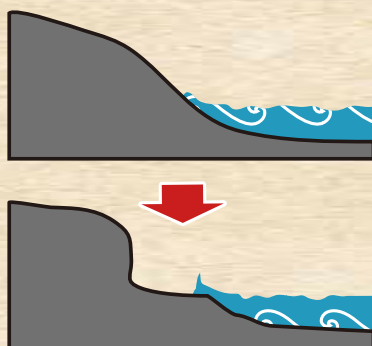
ジオコラム 1

雄大な風景、海食崖と海食台



波の力はとても強く、大地をどんどん削り取っていきます（海食）。海食が進むと、切り立った崖（海食崖）やその下に緩やかに傾斜した平坦面（波食棚や海食台）が連続する地形になります。

海食地形は岩盤の硬さや断層などの割れ目の有無などによってその形を変化させます。例えば、ネタキの赤壁のように硬い火山岩でできている場所は急な崖になり、あまり波食棚はできません。一方、塩江周辺のように削られやすい凝灰岩でできていると侵食が進み、なだらかな地形や波食棚ができます。

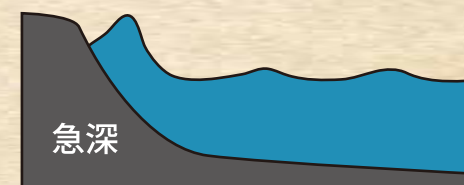
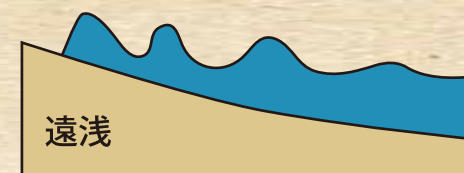


強い波などで岩が削られ、崖（海食崖）や平坦な面（波食棚・海食台）ができる。

ジオコラム 2

サーフィンに向く地形

サーフィンで有名な海岸が丹後半島にはあって、西に位置する兵庫県北部にないのはなぜでしょうか？ 答えは簡単で、よい波が出るか出ないかの違いです。兵庫県北部の海岸は急深な場所が多く、波は岸近くにならないと大きくなりません。一方、丹後の海岸部は遠浅な場所が多く、大きな波がしやすいのです。



波のでき方の違い
（海岸を横から見た図）

クイズの答え

太鼓浜

琴引浜の中央よりやや西側の場所は、足で踏んだり、こぶしてたたくと「ドンドン」と鳴ることから、特に「太鼓浜」と呼ばれています。

山陰海岸ジオパーク
京丹後市情報センター
（道の駅てんきてんき丹後内）
tel.0772-75-1411
京丹後市観光公社
tel.0772-72-6070

〔制作〕山陰海岸ジオパーク推進協議会
兵庫県立大学大学院
地域資源マネジメント研究科